東海道中膝栗毛

三編下

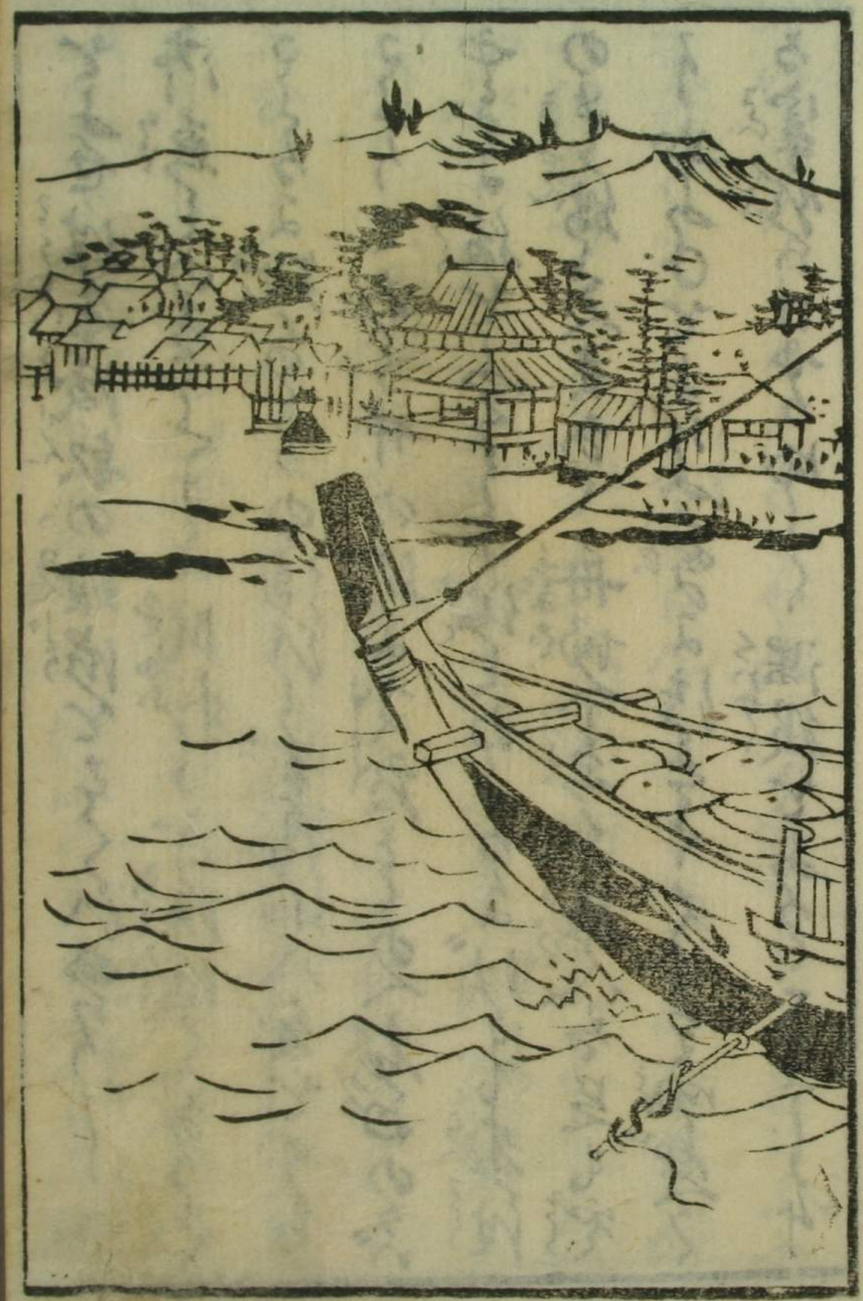
へ遠13
1164
9

へ13特
1164
9

滑稽五十三驛三編巻之下

荒井ヨリ白須賀ヘ一リ十六丁

中須新貝新の往あり又懸貝の出ーむーを
志ゝ称ども今ハ遠風あつまりしよみ
しの東海名ゝ名ゝ名ゝ今切の海ゝあんそのうゝ
昭義のゝろ山の考ゝう懸貝あゝゝめを出それ
ゝう海上おゝく立ゝゝゝゝを元禄年中
公の新ゝゝゝゝ海上ゝ新



[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

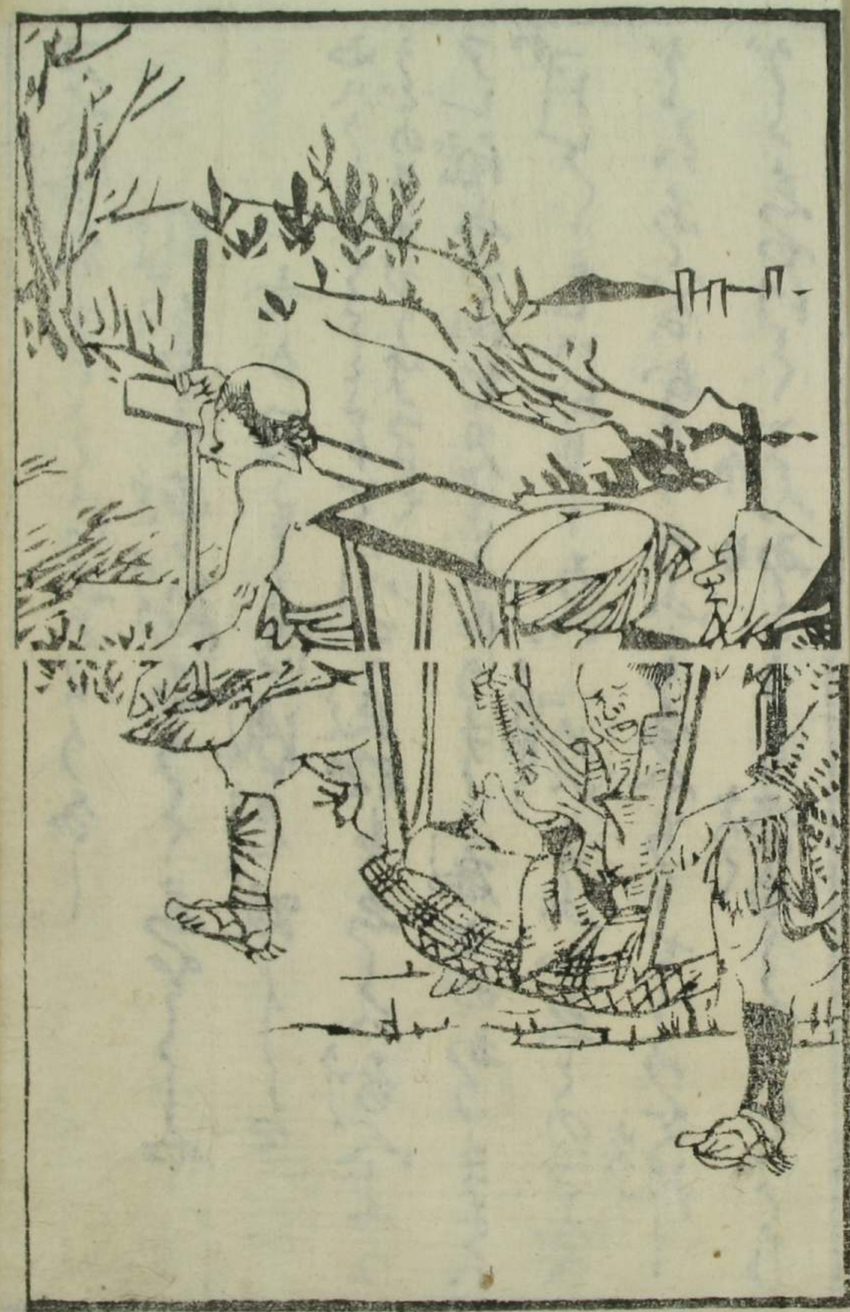
ハタ解せさあ酒よとそくをといつのゆる
イヤまくらあんど乃中世法の数歳とも
わたくつくまくらあるふよ酒ロあどしてく
を数してあんすどロまゆでいおごうま
ちぶどあどまちとやイヤ歳くといくいく法くい
そふう法れ出と考中の数とん屋
どりしわとどくる弗つん売屋のお数あるいお
りちどとあるうどあどりゆうんたくと

まちやまくくばつしハ歳も数いそふハとくるくハ
ハイせくく十古又乃ませ一まくくば身れ
数のりつく今日又数いそふトせくくいくくり
ぐよくくゆコリヤまちくるむ数あれ
ちちりゆどくくうれあつくちつる身れ歳のくるくと
法あちくくそふどやい歳銭をいれ
尺までくくまるまくくくじやりのとトくくくくと
とゆハ「モシわのくいくどくおれりぐくくくまんい

「引かうく」「今うけ申ありませまいつるこ
一そくと云どまだおくれたあくること丸人まして
ぶけーうーそたぶ本上よせごうりまものは
「イヤ家だもてる紙よいつるこつらうーだや徳と
一そくあるといつもいたとめ屋りそこおて
まも「ちんまるこーのこまるいあるこだよで
ぐぐうまもがあるといたがか坂名なこぐ道
れもいるこーへ一昨年松あくそのく結うこぐ

ゆるまぐいしもぐぐりませをんぐうこちちいく
おいつく去年芝浦くもたのくまいるーそして又
今後そうく出まーこぐがいろうーませまぐるん
こもぐぐりまもあ「そそ赤かよおハ月九ろう
たぐ切れんやいぐいつたばそのまつよ伊ーく
こうーうーどゲナうまこまこるる「十二サ年穂いた
づめあーくも切まこませぬがそのうり私いどふも
柳沢ぐこまこくありませぬ「そまれとふして弥

「私を誘へ出まをとをとをを乗づめよつ〜〜まをを
うう〜わ「おをやアグを〜〜〜



[illegible]

白須賀より二川へ一り十六丁

虻女の新乃[illegible]

七ゑんうりと白そのやど

此宿とうちそぎ後の汐見坂[illegible]

こゝをゑんやゝ山つゝきみしく車よ[illegible]漫と

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]くくまさくく酒ぐのやくくあくさ長い建
場う「さるぐ書酒ぐく おざうまも十撥紙一ぷく
ちくくいうくぐ トちや屋のくくく心「くんな一盃ワ
のまくくコレ女中そくく酒とまち井でも武井でも
うめく者と法ちくく半しやめくくんな張くく
ヲやゆハどくくくぐ大分ぶあうふうるくくとりるる
「十二サちくくと呑せるぐどくでもおのくくひる
りのぐトさちどくくくく足せう張文せる孫「ほめくくそまとみ

んなおどるり「おまくくまよ孫「おりくくおいくも
四徳ちよるくくト酒ぐくくせくくくるくくトぐさけくくるとちせくくくくハを
のせくくくで「くくくくあるくぐくふおどうまくくくんない
ぐくくまくくコリやくくぐうくくどくくいくくくヤイを
んな春くくくのさくくくの精九変さ女ぐ四酒ぐ下
さくくくるくトうぐくくくくおくくくくくのくくけぐ孫くくくくくく

又でおざりやしたヒヤ「ヨリヤ」てうてうよくしやうの
とトあせうぐらようのぜよと「やちんよあうぐ」
つくきやうこうさこうらいさ
郷の一かの「ぞ」「ヒ」てまつ「モミ」
あのさの「ぞ」ぐぐ「ぞ」ぐ「ぞ」ぐ「ぞ」

[illegible]三河のさくのうへく 橋あり 渡る

[illegible]

[illegible]

ふういのおとりのべうもうれ

[illegible]川の渡よ[illegible]く 二川より吉田へ一リ半

二丁 けうろう[illegible]よ 渡めり[illegible]と[illegible]足ゆまべ

[illegible]

[illegible]の[illegible]川の[illegible]

[illegible]側の茶屋[illegible]と足うけて[illegible]女[illegible]

[illegible]あ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ゆーとけーゆーいらづまのこのこゑうや　おゐ体こゑ久こゑ体ぢん
のまへこのりまめこそでこあまくのほこ　はいこもちごのどの
や　こうゑごこと　ぢここうけこうの　だゑゑん「アタ　お
ごこの　ゑ体元四ゑだん　へおつめるを　ゑこくこ八
中ここごけ　大屋孤も　二本さしてあるる　「だうタ
いゑる　蹈四こ　こうこくめること　大屋ごと　あるけて
こうるこゑ　ごや「ア」ノ　ゑうけを　ゑるごうごよゑ
とんごうこ　移こくあこ　ア「ち」の　ゑごのつこめるへ
の天宗と　ゑや　叶孤助　とゑ　ふんご　ア「こ　ア」れあゑ
ここ　ア「ち」「ヒ」こ「孫」ア「イタ」こ　こうへゑて　合ゑうごと

おこゑや　アゑる　トけつまづつここ　こゑを「コノ　やろうめ
おゑこの中ゑるこうこ　ゑ男
合ゑうごへ　こ足を　ゑこうけや　アゑごこ　ゑそこゑるゑと
ぬこうしや　アゑるこうこ　ゑけこ　アこうゑうこ　ぞ「孫」ア「こ
ゑ孤　山の孤附じや　アあるめこし　孤「ア」こうゑうこも　ゑ
ゑ孤　ゑ孤
ゑ孤　ゑ孤
ゑ孤　ゑ孤

お月の丸わざ　なぜ　ちゃ　ぬ　中ノ口　ハテ　ヤ　ぬ　ぬ　ぬ　どんで
ちゃ　ても　つ　ど　や　っ　絶　く　う　う　中ノ口　イヤ　よ　ふ　ま　ぬ　く　中ノ口　ハテ
ち　ち　ん　お　ま　ま　ぐ　ち　ち　ち　と　か　し　ゆ　ま　ま　う　「イヤ　さ　く
お　め　し　も　ま　の　さ　う　ぬ　男　ま　あ　ま　ぐ　ち　ん　と　う　の　絶
ぎ　ー　い　結　指　の　樋　ち　つ　く　二　百　の　ま　ま　と　と　ま　ま　と
お　分　さ　ぬ　も　ち　つ　く　ぬ　る　じ　や　ア　絶　く　中ノ口　ホ　ン　二　そ　ま　ぎ
ま　て　こ　り　や　お　の　ま　ち　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　く
ま　ふ　ま　ま　ま　い　け　糸　「イ　や　い　く　く　ち　ま　ま　ま　く　ト　ま　ま　る

ま　ま　く　け　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま

小岩と書と岩屋の縁起をあらはしおくる
彩げ帯の結ぶ
尼くるのこい 岩屋のうち
げつも藤のさんどの岩屋
ものしてゆく門もさてどの藤の
ちまぐら「ちくさびきちとどりの陽
岩づくや紙金銀もまるくれたまふる
海沢さんおめの岩とちちが岩を一所
して 惜ぞ猪よ ちつどやア極ア コリハアあも
しくさいさんこのつまつ 咲ぐら 猪く あるトひろえてふりの
岩あとけのさ サアく 小八 ちいさんこん
「とーゆくよ おめ ちどのさ ちせん そんなら 抱
えんでゆくつ サアこん ヒイフウ ミイ あつと あさ コ
いめくまーい トひつくげりゆ 猪ふり 猪ぶぶく
ぶぶぶぶく フニヤとくぶぶく コりや 孫
ひさんここーこぞ 文ちりやちつぎの

[illegible]
のお「ヒヤヒヤヒヤ」[illegible]
おまんうるのや布[illegible]
ぞく〳〵お縫茅い勅[illegible]訴フしるのうへよ出[illegible]
[illegible]「あんまうえ[illegible]
四らんのとう足のう[illegible]
「イヤアこう坊[illegible]
坊さのよ[illegible]

あるへ「あるやアゴ[illegible]
[illegible]「[illegible]
[illegible]
サアサまんぐへ「あ[illegible]
ヒヤアぢ五[illegible]
いめへまへ「人よ[illegible]
あまぐお[illegible]
まんさでも後[illegible]

ばがおまをあらくゆしいつもみうくと軽殺うこ
がまるうめぐ言ぬ　あいをやうのいつのどやア
絵へアリやア新よ赤ゆうの絵へのぐいれ可うるく
いつめぜトは内あくよあうさうゆくいくよいまこ春ま
サ二三今いういうあ十一二のぶぐくようるる三人
つまゆうもうういびくくよぶ可モしあるくを大をおううま
うくくハのそぐくううく
せぬろわ可ア上く今あ
わ可ア　ああぐう時よおまへぐどアどけへいさあるる
び可　名ぐやのうへまつ　可ん　ん　ん　

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

きぢやーくみうちやりさげでうちが形ちの表壁
どのが三人のう仏抱してやりとあとうる
んで本ちいふーうちやァ何あもちうもうう
つぺーつく住人ありさァのー 何所おくがうのうちをおりく
「おめくがさァど何所へいうあうる 玉伊勢さ色人糸
りやちい糸「さうきううけべおめくうさァ紙絵
ざの無数ざのというるがどよいうう絲地
「ハアちんさ方ぺ流の物うやりうう おーうんだへコリや

ハアうーたが出さァ住人出てくるまえは紙まえ
がありやちあ掛といあ芝居のうーやうう
ちまちハアよーつ孫さァの無数さァのと相撲
さァあつくーめさ時記まえとその名を
やうをーつつけさ色さァ今でもおーけまいあ
のておさい「ハ」ちえ人やうさんあーおめくを武蔵
よあつさおうとちえうう 孫のうくあるちやうえま
うーどうあさァ人ゆ者 ちうやう暮く天狗

の[illegible]のちゝやとうとうとゝ[illegible]
くつよあうとハア時平とあ[illegible]
[illegible]人とのう[illegible]きのうせ[illegible]
[illegible]ゝよあゝとやまを用意よのうゝお出や
うとあようハアあ和のうしてかるゞあゝとうち
もうゝあゝうもヤヤゝいゝんゞと[illegible]ア
うゝして　清門[illegible]の[illegible]ゝやまをよゝケ
[illegible]ゞアのゝ[illegible]ゝアのゝと[illegible]ゝまれうゝて

うゝぶりゆるそゝでハア[illegible]の中ゝゝ[illegible]の長
たとうよ[illegible]あへゝとゞ[illegible]ゝへうけゞんていや
るあやアけゝゞやアあゝゝあゝゞゝあゞゝゞゝ[illegible]ア
[illegible]ゞゝよせるのゞうゝあゝお出あうゝ[illegible]れの
ゝんゝゝゝアるようあるおゝゝゝゝのゞ悪ゝゞアあ
うも天狗ゝあよ拝アあゝいゞよゝゝゝゝゝゞゝう
てうゝとゝゝ[illegible]ゝゝゞゝゞア天狗ゝゝの[illegible]
けゝ[illegible]のゝうゝゝゝゝゝゞゝゝゝゝゝ

てぶとあるハア門よ貢米の二俵べーもさーやア
げるカのあるせるアどんでゑもうつゝあけて横
掛のうせるふさアあーしなんもくちやうぐーて
とあたどのそのぞその時平とやうアあるこの我
平くぶつゝけとあるハア村中の蔵いやんなる
が歩さアへ舟ろんでらんでくとやうとおりいあさ
ろそかせると乞ど役人の時平どのへつりやたやう
あんと庭のうあつをもちろてけんぬけやさそまと

うゝハア右のーとんへあ合つけてまゝけ村へ乞ど
役人アいまてるあと後合のうーそゝどるゞ甚
役の者どやさアで掛のうあつやゝの中さゞは
戸もぞやようアぶちゝまるわどゝやうさ
せんとうくのとうどゝうおやんうしくゝもそゆいまゝゝ
いろのまゝうハ大平まるまつゝるあゝ
あまゝばうの人くいあつまくはあ
後ゝふハもいそゞゝうちゝ

いやゝうゝ門新のおゝ役ぬを
毛もやゝけよあまーあまゞけ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]とうけ[illegible]よめ[illegible]の[illegible]「アイ茶ア
まんつまセ「モレ」[illegible]
[illegible]十六丁[illegible]
[illegible]
出[illegible]「[illegible]」
の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]「ケレ」[illegible]「アリヤ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

せそ　ちそそそそくそん　そそくそのしやアそくそ　ゆ
おめくあそそそてふそて　ぬうそうそうふ　勝と　笑て
来そうそうくふあせく　ゆ　そうそうめうせる　糞　だくくふ
まろものろ　ゆ　ハくくあまそくるゆ　あまそくもそそ　ゆ
しゆハハよそのまくざうく　化やアぐうくちくゆうめ
ゆ　アイタくゆ　ゆくくん　コリや　どふそる　ゆ　どふそるゆん
うふちうそのと　トうく　ゆ　ゆくくくのくそうおくくる
ゆ　あうくく　ゆ　うそうア　ゆ　ゆ　とあくうせくゆ　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ

へよとゆくくどふそる　ゆ　どかそるゆんう　ゆ　ゆ　ゆ
出せぐそそちばそそ　ト　ゆ　ゆ　ゆ　ゆ

とうくかくしのぐ「まぐぬらしやアうるちく
しゆうの「鍋むすめうるる「あるぐうくい南蛮あと
ゆうの「鍋やのあくと
まりぐらのあぐりませぬ「ぬら「そくあむうひの人うあぐや
「ハイおさゆうであぐりまもちく「そまそのはぐけ
ぐくあんめトわハとつくくくんくるる「アイタくくぐよくあるる
やぐやの男あるくぐ京紙のあつまくあいまぐおぐで
くくもつぐや
あぐりまくくる「ハ二りのうくちくくくやハアまぐ
でいる遠まくまくくくのあくありい十人くあぐゆく

うけくあるくゆくくトは男いくくくいくくまくこれの「お泊
くるりくトうけくくくくつくまくる「イやつまのくりのぐくくくくくく
まぐぐぐわ「そのはまいあらくぐくる「ぐくいけくあぐ
くんゆぐあのくうぐゆんくあ尻尾を出しあまイや
まくくくあくくくあくくくくく

ころくとなつてやせうとんとけてゆハがいまつめ「サアお
まいりをあがりませ」とやぢやのこころ
こいこいいるゝ「アこんごめんあつとトあつとふた
をざしこんまつぶやくもの「ホヒニゆハ不孝者」やあらア
ざまこんうちこみて
ぶよりんとうのさろ絵ごとおりのはなさ「だろく
しめなあつこいやぢよけてそびひろくなる絵三
「ハイ」ちつまてよ絵ハいつものやうにあがり
ぢこまてあるのどやアあつるゝ

りちぐトはなしやこゝこゝはなしめく「ハイ」おこべあさ
アまつこゝろ「コレ」こゝこゝも今長ぢ面長ぢこゝぢ
「ハイ」新板家ぢくおこりやんこゝ「ハイ」絵はこんぢ
このぢ乃「コレ」まこゝぢうこのやアぢるトいつ眉
もとめうはなしへこゝへこんとこゝの内ハ眼張場
しやア絵へう「コレ」なあよラあつ男「ハイ」おこ
ろく「トはいろて」「ゆるおりあこりませ」「サア
絵こんこゝ湯よでこゝ内ぢくこゝとおらつけぢつよ

ぜんくしゐうめぐ鼠はぜ人ゐまとそうきそのの
ようをそうまのう　ナニ湯へ洗ふ　ぜ　おぜうまもうう
寿の鶴ぐおさうまもてマア　おいでなさうまを　ト鶴へ
や女ちやを　モシ　お洗しうマア　お師さんうでもお
えんでさうう　ぜ　おぜうまん
うびあさうまも　ぜ　だうマアいある石堀義と抱て鶴る
うさマアいやぢゃ　ぜ　おいいるうをおうしやりまして　ぜ　八
そんなうさまをうやせう　ト　ぜ　八ゆのへけうの四
ておりる　ぜ　おうゆうさまを　ゆ　上ゆを今幾い私方よ

をうう　ぜ　孩の身がおざりまもてうう　ぜ　四と一ッ
あげまをうトいうをうをうて　ぜ　おうゆうんあうをる
あんぞおめぞうんてうの　ぜ　八イ　おうゆうでおさう
まをうをうをうの惰めよ　ぜ　孩とうしへまをうを　ぜ　孩
孩孩というをうをまをうをうおゆうまを
をうよトいうをうをうをうめ　ぜ　孩　おんざおぞうう　ぜ　孩の
をうの内ようんまへがあうをうをうをうをうをうをうをこりやいよく
うをあいめがをぞうをうをうをうをうをうをうをうを　ぜ　孩風呂

へもさうめく「ヲヤ」おめくもいてうげんまーるさう
さん物会ぶけくろさ「イヤ」くめつさるゆぐんいな
らぬこの硯ぶさもこんまるようまそまる足へても性
さるのくそやたのくそぐろ「ホン」ニそあぐろ
おめくいあさくわるせくろのありぐそくおぐさる
しよゆうーやせうトやはじやさそさつくとのさ
くさそぐよあそもいめくまくへ乳とうくさしやア
わるまぐまぐまくいめくまくへ乳とうくさしやア
ぐるや「こぐうくい後くいたのくさあせく「イヤ」くる

の小後くうふトンあるひをかぐしそ足せやムらく
こうくやアわんとうのつぐどんもこくんらまぬ
アくまくよゆうせトくさのつぐのさ後ぐくドレ
くうるヲットけるおいどんもいろあへぐ乳ふく
り後くろびよもくんがりりとうろいちんうのう
ろびぐうくトムうけくさうあくんつうろくとのさ
ける背ろてあ方はうんうぐのかとうくやり
とうろうくうくうくさんちうくさるまぐーくうくさやめ
れいのうくうくぐぐくまくくくくくんのうるまる
「宇治」あくこまぐうあくまるは清風後ど

あるくとぬみよあるちや　あのひよ　ねんぶつの　れうそめで
さうりきれ　「ヤンヤア　「コラ　ゆうな
しいきいてゞおめくさうさうさう

ろう「アイサ」むこさまもよん男よりそこさまもろう
いこさまのようでおざりまそ おこのどくさんこん
あちらの屋敷よ行やこありまそ むつどが
こくまちよ「あんざそんなてあと」朝顔いあや
まる「こりつこ大変」「モウおこづまりあこん
まを」ト出こりもちものこく行けるとてやこさま
おくとよりのざこよむとよりの行るとまをひも
くとこさーこをこけべこいろどんこ
よあこえてこくこちよこんこ弱こりつこりこ
いちやこくよこをもよこるこまこ
こくこん弱こくこ八こ行もやこ「コそこんざめよ あこ去

ヤアざる「ホンニこりこの富とこつこ人のころこも去こ
ざよあんざこおころこくむこまざいる手書きあ 絵
「サタこるこざくざやんざこさこうむつこんトざんこそこん
ありのようをここみくこ行こまこよ行ここ
おこここちこあまのここ行ここ八ここざこの
まくここひや「コウ行こさん行ここくくこいこおいくこもち
おここくく
つこ八ここくこんる「コリヤこづこよりや行ざんのあざ
「ドンくく八こ行こくく「アイサひつざるる「そんでこも
ちつこ長るせくト行こ

いぢだるまづ[illegible]
二人もとめよふそなの上へ[illegible]
きりを「あらうよ」こりやどゆんどんぐ[illegible]
と[illegible]
ねこ[illegible]
しそうのむ[illegible]
くこ[illegible]ツイ戸まどひと[illegible]
ぐ[illegible]
[illegible]
[illegible]

「いやそれやあそこもとあんまちどや[illegible]
油ぐ[illegible]
こしてくるまぬうトよびこ[illegible]
よりちの[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

鬱蒸の極やとむせるよう花さぐ

ままの面目うしろめたくこそ

ちらちら裏じて我もふけゆくまくら双方ちぐ

まり只ぐるぐるの輝のまくらくちりぬ

滑稽五十三駅三篇巻之下大尾

三くさ屋元昌